

地域まるごと元気

総合型地域スポーツクラブ

親子連れ、学生、中高年…。幅広い世代が参加し、活気のあるクラブだ。

7年前、八日市市現東近江市)の呼びかけで、体育関係やバドミントン、レクリエーションの団体などが設立した。種目も限られていたが、今は初心者から上級者まで参加する「スポーツ活動」8種

コミスポようかいち (東近江市)

幅広い世代、気軽に楽しむ

目、手軽な健康づくりの「フィットネス」6教室、一般参加が可能な各種「イベント・教室」の3分野がある。

さらに、メタポ対策で一昨年に始めた「健康づくり運動」の出前講座が人気

だ。市内9地区で公民館や学校に向いている。脈拍データをとりながらのウォーキングやストレッチ、栄養管理を組み合わせ、5回シリーズで丁寧に個別指導

する。2巡目に入る本年度は「さらに内容」の初心者、友人同士で「さすらい」(六佐秀雄事務局長)という。月曜夜、ビーチボールとバドミントン(10)と一緒にバドミ



学生や親子連れ、中高年など幅広い世代が参加するスポーツ活動 (東近江市今堀町・布引運動公園体育館)

ひとことPR

会長の関原克己さん(71)は東近江市親子で一緒にできる、スポーツや健康づくりが好きなようになるよ



うな内容を工夫しています。スポーツをしたくても機会のなかった人たちに「やってみよう」と喜んでほしい。

スポーツ活動の各会場に立ち会うクラブマネジャーの前田昭治さん(60)は「同市神田」

は「家族連れで来ていた小学生が専門的に競技を始めた」、参加者同士で仲良くなった、スポーツを楽しむきっかけの場になっていく」と話す。(石崎立矢)